



最高のパートナーは
地クラブにいた!?

なんとなく敷居が高く感じる人も多い“地クラブ”。職人のこだわりが理解できる人にしか使うことが許されない、なんて思っていたら大間違い。最近は、「地クラブ=上級者向き」とは限らないのだ。確かにそれぞれが个性的ではあるが、アベレージの個性に合致するモデルもある。「自分の個性を存分に生かしたい」。そう思うなら、カスタム前提、ヘッド単体で売っている地クラブに手を出してみるのも悪くない。

4 ミステリー CF-455 TOUR

長めの重心距離と4320という大慣性モーメントが飛距離、方向性に優れたショットを実現。“DAT55G+レーザースコアライン”フェースの採用により弾きとつかまりも高次元。これなら思い切り叩ける。

59,000円(和宏エンタープライズ
TEL.06-6390-6131)

3 バルド COMPETIZIONE568 STRONGLUCK420

「KAMIKAZE」なるコードネームで開発されたBALDO最新ドライバーは、飛びはもちろん飛びを連想させるフォルムにもこだわったモデル。心地良いフィーリングも継承しており、420cm³と460cm³の2サイズから選べる。

65,000円(エヴァンジェリストジャパン
プロダクト/TEL.079-269-8572)

2 ジオテックゴルフ GT9

高初速エリアを拡大すると同時にフェースのたわみを最大限に発揮させることで、飛びと易しさを追求したモデル。可変式で弾道調整も可能。シャローバック形状で構えたときに高弾道がイメージできるのも嬉しい。

54,000円(ジオテックゴルフコンポーネント
TEL.0120-168-188)

1 ジェージーイー JBEAM J3 TOUR

驚異の飛びを生むヘッドとして人気を呼んだ「BM-435」のアップデートモデル。フェースにDAT55Gを採用し、そのフェースにレーザーミリングを施したことでスピン量が軽減。伝説の飛びにさらに磨きがかかった。

59,000円(ジェージーイー/TEL.0120-36-7050)